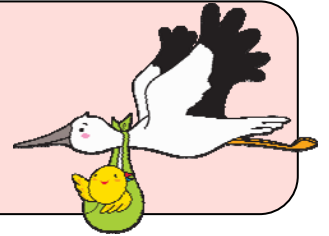


ひょうご

子ども未来通信 2月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html



県・市町懇話会(1/20) 安心こども基金を活用した児童虐待対策の強化を市町に要請

知事と全市町長が幅広く意見交換を行う「県・市町懇話会」が1月20日、県公館で開催されました。

冒頭、井戸知事は「変化の激しい時代だからこそ、兵庫らしさを大切にして、県と市町が協力して自分の足で立っていくことが大切」とあいさつ。

少子対策・子育て支援については、清原理事兼少子対策本部事務局長から、安心こども基金を活用した保育サービスの充実や、児童虐待防止対策として、市町による相談体制強化など、積極的な取組を各市町長へ働きかけました。

また、平成22年の国勢調査結果を基に算出した県内市町別合計特殊出生率を発表。

県全体では、10年ぶりに全国平均1.39を上回る1.41で、県内の最高は豊岡市の1.94でした。



県内市町別合計特殊出生率(H22)

神戸市	1.29	神河町	1.39
尼崎市	1.51	市川町	1.02
西宮市	1.34	福崎町	1.52
芦屋市	1.32	たつの市	1.42
宝塚市	1.34	宍粟市	1.58
三田市	1.24	太子町	1.79
伊丹市	1.63	佐用町	1.30
川西市	1.30	相生市	1.52
猪名川町	1.24	赤穂市	1.40
加古川市	1.50	上郡町	1.22
高砂市	1.53	豊岡市	1.94
稲美町	1.11	香美町	1.84
播磨町	1.45	新温泉町	1.76
明石市	1.48	養父市	1.73
西脇市	1.73	朝来市	1.72
三木市	1.15	篠山市	1.45
小野市	1.48	丹波市	1.69
加西市	1.23	洲本市	1.67
加東市	1.52	南あわじ市	1.71
多可町	1.35	淡路市	1.37
姫路市	1.55	県	1.41

<合計特殊出生率とは・・・>

15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性がその年齢別出生率で一生涯に生むとしたときの子どもの数に相当します。

(問) 県少子対策課 078-362-4183

「ぼうさい甲子園」表彰式を開催 (1/8)

子どもや学生の防災活動への取組を顕彰する1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」の表彰式・発表会が1月8日、兵庫県公館で開催されました。

今回は、全国から92団体の応募があり、「ぼうさい大賞」

は東日本大震災の際に小学生を連れ、すばやく高台に避難した釜石市立釜石東中学校など4団体が、グランプリは2年連続で徳島市津田中学校が受賞しました。

県内からは、県立淡路高等学校が奨励賞を受賞したほか、被災地支援活動に取り組んだ4団体が特別賞に選ばれました。



高校生の部 (奨励賞)	県立淡路高等学校	今、防災を考える～地域に密着した防災活動～
はばタン賞	アトリエ太陽の子	絵画を通じて行う東北支援活動。心のケア
東日本大震災支援特別賞	あなたの思い出まもり隊	思い出をまもるために・・・被災地外で行うボランティア
	神戸女子大学 Smile 空間プロジェクト	かまぼこ板の表札づくりを通じた心の支援
	流通科学大学・RYUKA 被災地復興サポートチーム	被災地復興のため緊急災害FM立ち上げサポート

(問) 県復興支援課 078-362-4335

地域出会いサポートセンターが開設1周年

独身男女の出会い・結婚を応援する「ひょうご出会いサポートセンター」（県青少年本部）、地域出会いサポートセンター（10か所）が、開設から1年を経過し、現在、会員数は約4,000人に達しています。

国の調査では、出会ってから結婚までの平均交際期間が4.3年と長期化傾向にある中、センターには、この1年間でゴールインの報告が続々と寄せられています。

県青少年本部では、個別のお見合い以外にも、イベント形式の出会いパーティや婚活セミナー、郡部の男性と都市部等の女性のマッチングなど様々な取組を県内各地で行っていますので、ぜひお問い合わせください。

センター名	電話
神戸出会いサポートセンター	078-381-6820
阪神南出会いサポートセンター	06-6481-7370
阪神北出会いサポートセンター	0797-26-7351
東播磨出会いサポートセンター	078-920-9337
北播磨出会いサポートセンター	0795-38-8022
中播磨出会いサポートセンター	079-240-7005
西播磨出会いサポートセンター	0791-58-1311
但馬出会いサポートセンター	079-662-7701
丹波出会いサポートセンター	0795-78-9130
淡路出会いサポートセンター	0799-24-2717

各種会員・団体大募集！

<出会いイベント会員（無料）>

協賛団体（企業）が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

<はばタン会員（有料：年度登録料3000円）>

プロフィールを閲覧して、気に入った相手との個別のお見合い紹介を提供します。

☆出会いイベントを企画・開催する協賛団体（企業）も募集しています。

（問）ひょうご出会いサポートセンター（県青少年本部）078-891-7415

県立尼崎・塚口統合新病院基本設計概要発表 小児救急・周産期医療を充実・強化

県立尼崎・塚口病院統合新病院の基本設計概要がこのたび発表されました。

新病院は、尼崎市東難波町（尼崎市立尼崎産業高校跡地）に地上11階・地下1階、延床面積約67,200㎡で建設予定。

地域の小児中核病院として、小児の2次及び3次救急医療を24時間365日提供するほか、妊婦及び新生児に対する総合的な周産期医療を提供する予定です。

また、母子が安らぎを感じられる個室整備やホスピタルアートの導入など、患者本位の病院を目指します。

今後は、24年度に建設工事に着手し、26年度の開院を目指し、整備を進めていく予定です。

新病院完成予想図



（問）県病院局企画課 078-362-9164

子育て応援「企業人」セミナーを県内3地域で開催

県では、地域の子育て家庭への応援や従業員の子育てと仕事の両立支援を進める企業と、子育て応援協定を締結しています。

協定企業では、「少子対策・子育て支援推進員」が、社内や地域における子育て支援活動の推進に取り組んでいます。これらの取り組みをさらに進めるための推進員を対象としたセミナーが神戸・阪神・播磨の3会場で開催され179名が参加しました。

講師の社会保険労務士からは「人材を確実に確保し120%活用する体制づくりにはワークライフバランスが切り札になる」など、企業経営の観点からの仕事と子育ての両立支援のメリットなどが紹介され、参加者からは「従業員が働きやすい環境づくりをさらに進めたい」等の意見が寄せられました。



協定を締結すると・・・

- ・公共事業入札参加資格技術・社会貢献評価点数加算（8点/382点満点）
- ・商工中金ローンの貸出金利0.3%優遇
- ・県HPで企業等の取組を紹介などの支援が受けられます。

（問）県少子対策課 078-362-4184

「ママの子連れセミナー」を開催

県立男女共同参画センターでは、出産等で離職した方が再就業を目指すまでのステップの入口として、乳児連れで気兼ねなく参加できるセミナーを開催しています。

1月17日のセミナーでは「コミュニケーション～今が磨きをかけるチャンス～」をテーマに、講師の瀧井智美さん(Office ICB 代表)が「ありがとう」の伝え方や、子育て期の「聴く」ことの大切さに加え、自身の働くママとしての経験を披露。講義とグループワークで場内は大いに盛り上がりました。



参加者からは「子どもも安心していただき、実践的な内容で、自分自身が生き生きとし、リフレッシュできた」などの声が聞かれました。

なお、好評につき、2月20日に姫路でも開催します。希望される方は下記まで。



(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550

＜ママの子連れセミナーin 姫路＞

日時 2/20(月)
10:30～12:00
場所 「イオンタウンひめじ」
まちコミホール
定員 親子 15 組(参加無料)
問合 NPO 法人生涯学習
サポート兵庫
Tel 079-230-0662

「学生子ども応援隊」が 児童養護施設などで活躍中！

県では、県内大学等と連携し、次世代の親となる大学生の子育て支援活動を応援しており、現在、子育て支援に意欲のある学生さんたちが、児童養護施設等でボランティア活動に取り組んでいます。

西宮にある児童養護施設「三光塾」へは、神戸大学から約20名が子育て支援ボランティアに参加。子どもたちの遊び相手や絵本の読み聞かせを行っている同大学2回生の竹本さんは、「ボランティアは大変だけど楽しい。将来は子どもに関わる仕事に就きたい」と将来の夢を語ってくれました。

2月15日にはボランティア活動に取り組む学生が集まり、活動報告や意見交換を行う交流会を開催しますので、ぜひご参加ください。



ボランティア活動を行う竹本さん(左)
三光塾

＜学生子育て支援ボランティア意見交換・発表会＞

日時 平成24年2月15日(水) 13:00～16:00
場所 ラッセホール5階 サンフラワー
(神戸市中央区中山手通4-10-8)
内容 講演、学生による子育て支援活動報告、学識者・児童養護施設職員等との意見交換等(参加無料)
申込 氏名・所属・住所・連絡先を明記の上、下記まで
県少子対策課少子計画係 FAX:078-362-3011
E-mail:shoshitaisaku_O2@pref.hyogo.lg.jp

(問) 県少子対策課 078-362-4183

募集・申込

子育て支援メッセ

NPO・地域団体、企業、大学、行政が一堂に会し、それぞれの子育て支援活動の紹介や、情報交換・交流を行う“子育て支援メッセ”を開催します。(参加費無料・入退場自由)

- ◆日時：平成24年2月26日(日) 11:00～15:00
- ◆場所：兵庫県民会館 11 階 パルテホール 他
(神戸市中央区下山手通 4-16-3)
- ◆内容：①情報展示コーナー
 - ・県内6地域の子育て支援NPO、県、市町
 - ・企業(株)ミキハウス、(株)赤ちゃん本舗 他
 - ・大学(神戸大学、関西学院大学 他)
 ②体験・遊びのコーナー(親子でヨガ、人形劇 他)
 ③子育て相談コーナー(小児科医、助産師)
- ◆申込：不要(先着順の体験プログラムは、当日整理券を配布(1家族1プログラム))
- ◆問合 県少子対策課(Tel078-362-4184)



ひょうご地域子育て支援孫育てセミナー

「祖父母世代の子育て参加」についての講演や、ひょうご子育て応援賞の受賞者による地域ぐるみの子育て支援の先導的な取り組みを紹介するセミナーを開催します。(参加費無料)

- ◆日時：平成24年2月21日(火) 13:00～15:30
- ◆場所：兵庫県民会館 11 階パルテホール
(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- ◆内容：ひょうご子育て応援賞表彰式
基調講演「祖父母世代の子育て参加」
講師 片山 啓 氏(片山キッズクリニック院長)
パネルディスカッション「地域ぐるみの子育て孫育て」
- ◆申込：代表者氏名、連絡先、参加人数を下記まで連絡
- ◆問合：県少子対策課(Tel078-362-3385)

県立神戸高等技術専門学院 24年度生募集 子育て中の人対象の「総合ビジネスコース」新設

県立の職業訓練校である同学院では、結婚、出産等で一旦離職した子育て中の方の再就職を支援する「総合ビジネスコース（子育て両立支援）」を24年度より新たに設置します。
4月入校の訓練生を募集します。

総合ビジネスコース（子育て両立支援）

<内容>

出産等により離職された方の再就職支援を目的に、事務職に必要な簿記・経理の技術、パソコン活用技術、コミュニケーション技術、応接技術、ビジネスマナー等の習得(授業料無料(別途諸経費5万円要))

<訓練時間>

土・日・祝日を除く平日 9:45~14:30(夏休み・冬休みが若干あります)

<募集定員> 30名 <訓練期間> 1年間

<応募方法>

- ◆応募期間 2/20(月)~3/7(水)
- ◆試験日 3/16(金)
- ◆試験内容 面接・学科(国語・数学)(高等学校修了程度)(受験料無料)
- ◆申込 所定の様式に必要事項を記入の上、お近くのハローワークまたは学院事務局
- ◆問合せ 県立神戸高等技術専門学院募集担当
〒651-2102 神戸市西区学園東町5-2
TEL078-794-6633
<http://www.kobe.kgs.ac.jp/>



新婚・子育て世帯優先の県営住宅の入居者募集

県では、新婚・子育て世帯を対象に、県営住宅に優先入居枠を設定し、住宅確保を支援しています。

募集は毎月末行っていますので、入居を希望される方は下記までお問い合わせください。(下記は1月募集分)



- ◆募集期間：平成24年1月30日(月)~2月3日(金)
- ◆募集戸数：(1)新婚・子育て世帯向け定期借家制度(10年間)による住宅：7戸
(2)新婚・子育て優先枠：14戸
- ◆募集要件：夫婦の合計年齢が70才未満で結婚2年以内または13歳未満の子どもがいる世帯(その他収入要件などあり)

(問)兵庫県住宅供給公社 078-232-9585

★このひとキラリ★

地域で子育て支援活動に取り組んでいる方を紹介します!

「絵本でつながる地域と私」

ひょうご絵本の伝承師 田中 知子さん(西宮市)

私は、地域の小学校と中学校で図書ボランティアとして、絵本の読み聞かせや、図書室の環境を整える活動をしています。

読み聞かせは聞き手の反応がよくわかります。お話に聞き入る子ども達のキラキラした目を見るのが大好きで、自分の選んだお話が子ども達に喜んでもらえた時は大きな幸せを感じます。

ひょうご絵本の伝承師養成講座をきっかけに、定番の絵本だけでなく最近の絵本にも興味を持ち、自分なりに勉強するようになりました。社会福祉協議会の子育て地域サロンにも呼んでいただき、小さなお子さんとお母さん達に、絵本の読み聞かせや子どもの好きな絵本についてのお話、絵本購入のお手伝いをしています。



県美神戸っ子アートフェスティバル

「つくりだそう夢・未来・神戸」をテーマに、神戸市立の幼稚園・小・中・高校、特別支援学校の幼児・児童・生徒が制作した作品約3,600点が兵庫県立美術館に集まります。子ども達の夢いっぱいの作品をご体感ください。

また、2月4日(土)・5日(日)には無料のギャラリートークを11:00から、「アートであそぼ!」を11:00~15:30(随時)から、美術館探検ツアーを14:00から開催しますのでご参加ください。(参加無料)

- ◆日時 1/31(火)~2/5(日) 10:00~18:00
※4日(土)は10:00~20:00(入場は閉館30分前まで)
- ◆場所 兵庫県立美術館ギャラリー棟
- ◆問合せ 神戸市総合コールセンター
TEL 078-333-3330



※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部 子ども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうごの子育て支援情報は

ひょうご 子育て

検索

ひょうご子育て twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも 好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報をメールで配信しています。
regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

